



各位

平成 20年10月16日

会社名 東急リバブル株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 袖山靖雄  
 コード番号 8879 東証第1部  
 問合せ先 取締役執行役員  
 経営管理本部長 渡辺和雄  
 TEL (03) 3463 - 3713

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 20年7月31日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成21年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成 20年 4月 1日 ~ 平成 20年 9月 30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成 20年 7月 31日 発表)	29,100	670	680	450	9.38
今回修正予想(B)	27,190	330	350	220	4.58
増減額(B-A)	△1,910	△340	△330	△230	—
増減率(%)	△6.6	△50.7	△48.5	△51.1	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年 3月期第2四半期)	30,779	4,230	4,291	2,594	54.05

#### 2. 平成21年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成 20年 4月 1日 ~ 平成 20年 9月 30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成 20年 7月 31日 発表)	25,100	100	190	170	3.54
今回修正予想(B)	23,196	△281	△182	△89	△1.86
増減額(B-A)	△1,904	△381	△372	△259	—
増減率(%)	△7.6	—	—	—	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成20年 3月期第2四半期)	28,826	4,122	4,221	2,411	50.24

#### 3. 修正の理由

国内不動産流通市場は国内景気の不透明感による消費者の購入意欲の減退と不動産価格の高止まりにより、需給の価格ギャップが顕著となっております。またサブプライムローン問題に端を発した金融市場での信用収縮を受け、主に不動産業者向けの融資が厳格化されたことにより、事業環境が急激に変化しております。

このような事業環境の下、当社グループの業績は、主力の売買仲介業において、リテール及びホールセールともに不動産業者向けを対象とした仲介取引が大幅に減少しており、営業費用節減等の取り組みを行ってまいりましたが、第2四半期連結累計期間の営業収益及び利益が業績予想を下回る見込みであるため、平成20年7月31日発表の業績予想を修正いたしました。

なお、通期の業績予想の修正に関しましては、現在策定中であるため、平成20年10月31日の第2四半期決算発表時に行う予定であります。

\*上記予想は、資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上